

平洲小学校のあり方検討委員会 第1回代表者会議 次第

日時 令和8年（2026年）6月19日（金）

13時～13時30分

場所 平洲中学校 会議室

- 1 教育長あいさつ
- 2 委員紹介【名簿】
- 3 事務局職員・事務局支援業務受託者紹介【名簿】
- 4 座長紹介
- 5 平洲小学校のあり方検討委員会について【資料1】
 - (1) 設置趣旨
 - (2) 組織と協議内容
 - (3) スケジュール
 - (4) 最終目標
- 6 その他
 - (1) 次回の予定

第2回代表者会議 9月30日（水）10時～11時30分
平洲中学校 ミーティングルーム
 - (2) その他

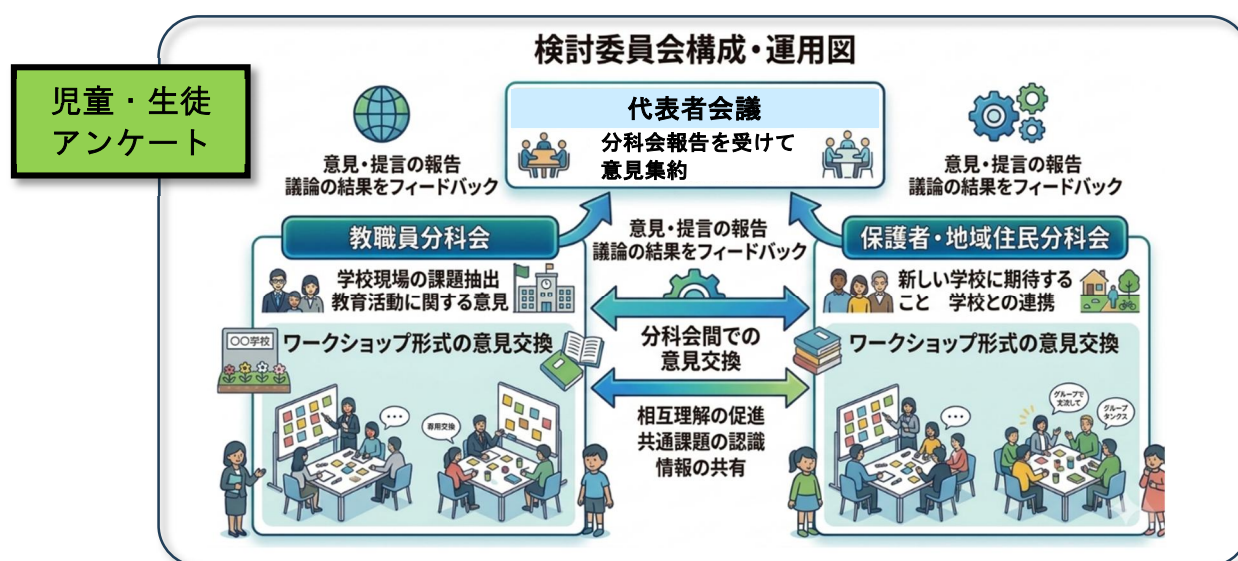
平洲小学校のあり方検討委員会について

1 設置趣旨

「東海市学校施設建替え等に関する基本方針」に基づき、老朽化に伴う建替えを行うための平洲小学校施設整備基本計画を策定する過程で、平洲小学校敷地内に断層の存在が確認されたため、当初進めようとしていた現地建替えを断念し、学習・生活環境、施設、地域等の観点より近接する平洲中学校敷地への移転建替えが最適と判断した。

そこで、平洲小学校施設整備基本計画の見直しを行い、平洲地区の特色を活かしつつ、目指す施設や小中学校間の連携のあり方等について取りまとめた平洲小学校施設整備方針を令和8年度中に策定する予定としている。今回、中学校敷地への小学校移転建替えという本市で事例がない取組みを行うにあたり、期待や課題を広く整理することを目的に、児童生徒、教職員だけではなく、保護者、地域住民の皆様からも会議・ワークショップ等を通して、ご意見を集約するため、「平洲小学校のあり方検討委員会」を設置する。

2 組織と協議内容



平洲小学校のあり方検討委員会 代表者会議・各分科会イメージ図

(1) 平洲小学校のあり方検討委員会 代表者会議

(会議 4 回・視察 1 回予定)

ア 代表者会議の構成員

■有識者【座長】 (名古屋市立大学特任教授 鈴木賢一氏) ■教育長 ■教職員分科会代表 (平洲小学校代表、平洲中学校代表) ■保護者・地域住民分科会代表 (平洲小学校保護者、平洲中学校保護者、平洲コミュニティ各代表の内 1 名) ■教育部長 ■主任指導主事			計 9 名
【事務局】 学校教育課 公共施設マネジメント課	【オブザーバー】 市民協働課 防災危機管理課	【事務局支援】 株式会社日建設計	

イ 代表者会議における主な協議内容

各分科会からの協議内容や意見を基に、次の項目について、意見集約を行う。

- ◆ 平洲小学校と平洲中学校の連携や取組みのあり方、学校と地域との連携のあり方、新しい平洲小学校の目指す姿の意見集約
- ◆ 平洲小学校の施設コンセプトの意見集約
- ◆ 平洲小学校の跡地利用の意見集約

(2) 平洲小学校のあり方検討委員会 分科会

分科会は、教職員分科会と保護者・地域住民分科会を設置し、ワークショップ形式で意見をまとめていく。また、両分科会合同での意見交換の場を設けることにより、両分科会での意見のすり合わせを行いまとめていく。

ア 教職員分科会 (分科会 5 回・視察 1 回・勉強会 1 回予定)

(ア) 教職員分科会の構成員

■平洲小学校管理職 1 名 ■平洲小学校教職員 3 名 ■平洲中学校管理職 1 名 ■平洲中学校教職員 3 名			計 8 名
【ファシリテーター】 名古屋市立大学 特任教授 鈴木賢一氏	【事務局】 学校教育課 公共施設マネジメント課	【事務局支援】 株式会社日建設計	

(イ) 教職員分科会における主な協議内容と方法

教職員で児童生徒の意見を取り入れながら、次のテーマについて、意見を出し合い、議論する。(ワークショップ形式)

- ① 小学校と中学校を併設する上での課題と期待を出し合い、分類する。
- ② ①で分類した課題と期待について、配置案を基に意見を出し合う。
- ③ 地域と連携した学びの場のあり方について意見を出し合う。(合同)
- ④ ②、③の意見を踏まえた新しい配置案について意見を出し合う。
- ⑤ 施設整備方針素案について(合同)

イ 保護者・地域住民分科会(分科会3回・視察1回・勉強会1回予定)

(ア) 保護者・地域住民分科会の構成員

保護者・地域住民分科会 ■平洲小学校保護者代表 3名 ■平洲中学校保護者代表 3名 ■平洲コミュニティ代表 3名				計9名
【ファシリテーター】 名古屋市立大学 特任教授 鈴木賢一氏	【事務局】 学校教育課 公共施設 マネジメント課	【オブザーバー】 市民協働課 防災危機管理課	【事務局支援】 株式会社日建設計	

(イ) 保護者・地域住民分科会における主な協議内容と方法

保護者・地域住民の視点から、次のテーマについて、意見を出し合い、議論する。(ワークショップ形式)

- ① 小学校と中学校を併設する上での課題と期待を出し合い、分類する。
- ② 地域と連携した学びの場のあり方について意見を出し合う。(合同)
- ③ 施設整備方針素案について(合同)

3 スケジュール

(1) 全体スケジュール

年度	R 8 (2026)	R 9 (2027)	R 10 (2028)	R 11 (2029)	R 12 (2030)	R 13 (2031)	R 14 (2032)	R 15 (2033)	R 16 (2034)	R 17 (2035)
	検討委員会 方針策定・計画		設計		新校舎 建設工事				平洲小学校 運営 (新校舎)	
									既存平洲小学校舎 解体工事	

(2) 令和8年度スケジュール

令和8年度		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
検討 委員会	代表者 会議	6/19 終了後 勉強会			9/30			●		●
	教職員 分科会	6/19 勉強会	7/17	8/25		合同 開催	●		合同 開催	
	保護者・ 地域住民 分科会			8/25		●			●	
内容		趣旨、 協議内容、 最終目標の 共有 勉強会	小学校と中学校の連携や 取り組みのあり方、 新しい小学校の特色と 施設コンセプトをまとめる			学校と地域の連携の在り方、 必要な施設・機能を備えた 学校施設についてまとめる			施設整備方針素案 をまとめる	

※現時点での予定であり、時期や内容、回数については変更する可能性がある。

※視察1回開催予定（10月予定）

4 最終目標

- ◆ 平洲小学校と平洲中学校の連携や取り組みのあり方、学校と地域との連携のあり方、新しい平洲小学校の目指す姿の意見集約
- ◆ 平洲小学校の施設コンセプトの意見集約
- ◆ 平洲小学校の跡地利用の意見集約